

科目名称:福祉科教育法 I					
担当者名:永原朗子					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
教職	3年 前期	講義	自由	2	自由科目につき該当なし(自由科目につき該当なし)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		16304001
授業概要:高等学校福祉科の創設と経緯、教科・科目目標、学習内容、指導方法、評価について講義すると共に、実践例を通して指導案作成について講義する。					
到達目標:高等学校福祉科の創設と経緯、教科・科目目標、学習内容、指導方法、評価などについて理解出来ると共に、福祉科の授業実践例を通して、指導案を作成し、模擬授業に取り組むことが出来る。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 福祉科の設置経緯とねらい			理科教育及び産業教育審議会答申、教育課程審議会答申を読む <120分>		
第2回 福祉教育の必要性和考え方			理科教育及び産業教育審議会答申、教育課程審議会答申を読む <90分>		
第3回 福祉教育の歴史(1)福祉教育の源流			福祉教育の歴史に関する著書・文献を読む <90分>		
第4回 福祉教育の歴史(2)福祉改革の視点から捉える福祉教育			福祉教育の歴史に関する著書・文献を読む <90分>		
第5回 生涯学習社会における福祉科の位置			第1回～第4回までの学習の振り返り <90分>		
第6回 福祉科の目標と学習内容			高等学校学習指導要領解説「福祉編」を読む <90分>		
第7回 福祉科の指導方法と評価			高等学校学習指導要領解説「福祉編」を読む <90分>		
第8回 福祉科教育の学習指導案の例			福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備 <120分>		
第9回 福祉科の指導案作成(1)グループワーク			福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備 <120分>		
第10回 福祉科の指導案作成(2)個々の立案			福祉科指導案例を読み、指導案作成の準備 <120分>		
第11回 福祉科の授業実践例(DVDの視聴)			授業実践例を読み、模擬授業の準備 <120分>		
第12回 模擬授業1)実践			指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度)の準備 <120分>		
第13回 模擬授業(2)実践と評価			指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度)の準備 <120分>		
第14回 模擬授業(3)記録、振り返り			指導案作成、授業実践例を基に、模擬授業(25分程度)の準備 <120分>		
第15回 まとめ			全講義内容の復習と確認 <90分>		
履修に必要な予備知識や技能:福祉科の授業実践に向けて、授業内容、指導方法を復習し、実践例を読んでおくこと。指導案の作成が出来るようにしておく。					
課題に対するフィードバック:作成された指導案については、添削し返却する。または、直接学生に指導する。 模擬授業については、評価表を基に講評する。					
評価方法・基準:指導案作成・模擬授業 70% 受講態度(授業への参加度、事前学習)30%					
教科書:教科書・参考書:高等学校学習指導要領解説「福祉編」「社会福祉基礎」実教出版 「介護福祉基礎」実教出版 参考書: 保住芳美編著「高等学校新学習指導要領の展開－福祉編」明治図書					
備考:					
実務経験の内容・期間:高校教諭 2年					